

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月14日

上場会社名 株式会社 青森銀行
 コード番号 8342 URL <http://www.a-bank.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月26日
 特定取引勘定設置の有無 無

(氏名) 加福 善貞
 (氏名) 内藤 敦
 配当支払開始予定日

TEL 017-777-1111
 平成20年12月10日

上場取引所 東

(百万円未満、小数点第2位未満は切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	31,791	△1.1	△2,979	—	△2,567	—
19年9月中間期	32,155	10.8	3,903	△21.4	1,975	△27.8

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
20年9月中間期	△14.60	—
19年9月中間期	11.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	2,138,828	75,877	3.3	404.98	11.63
20年3月期	2,140,892	86,615	3.7	462.69	12.62

(参考) 自己資本 20年9月中間期 71,161百万円 20年3月期 81,331百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
21年3月期	—	3.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	△4.2	△6,400	—	△4,300	—	△24.47

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	20年9月中間期	176,621,615株	20年3月期	176,621,615株
② 期末自己株式数	20年9月中間期	909,248株	20年3月期	842,978株
③ 期中平均株式数(中間期)	20年9月中間期	175,745,414株	19年9月中間期	175,812,256株

(個別業績の概要)

1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	25,963	4.1	△1,878	—	△2,328	—
19年9月中間期	24,937	13.8	3,685	△15.3	1,928	△28.6

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
20年9月中間期	△13.25	
19年9月中間期	10.97	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	2,117,259	70,151	3.3	399.24	11.27
20年3月期	2,112,448	80,082	3.7	455.58	12.37

(参考) 自己資本 20年9月中間期 70,151百万円 20年3月期 80,082百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	△2.4	△5,200	—	△4,100	—	△23.33

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期における国内経済は、エネルギー・原材料価格高騰の影響や輸出の増勢鈍化などから徐々に停滞色が強まってきました。国内需要をみると、民間設備投資が横ばいから減少へと転じ、公共投資は低調に推移しました。低迷を続けていた住宅投資には幾分回復の動きがみられましたがその水準は低く、一方、比較的堅調に推移していた個人消費は、夏場以降、弱い動きが目立ってきました。海外需要は鈍化し、交易条件の悪化とあいまって、これまでの景気回復を牽引していた企業収益が悪化し、生産活動も内外の需要減退を受け、下向きに転じております。こうしたなか、米国証券会社の破綻を契機に、9月中旬以降、世界的に金融市場の混乱が続く、わが国の景気についても先行き不透明感が急激に強まってきました。

当行の経営基盤であります青森県経済においても停滞局面が続きました。需要項目別にみると、個人消費は、薄型テレビなど一部家電品は好調を維持しましたが、衣料品や自動車販売などは低調に推移し、住宅建設も主力の持家の不振が続くなど、家計部門の低迷が続きました。また、公共投資が引き続き低水準で推移するなか、大手製造業の設備投資も一巡しました。これまで堅調に推移していた生産動向は、内外の需要減少を背景に、生産水準を一段引き下げる動きが広まってきました。企業の業況感も長期低迷が続いており、県内企業の倒産は昨年を大幅に上回るペースで発生しております。

以上のような経営環境の中、当中間期の連結経営成績につきましては、以下の通りとなりました。

経常収益につきましては、投資環境の悪化に伴い有価証券利息収入や投資信託販売手数料が減少したこと等により、前年同期比3億64百万円減少して317億91百万円となりました。一方経常費用は、米国発の金融危機に端を発した金融市場の混乱等により有価証券関係損失が発生したことに加え、地元経済の経営環境の悪化等により与信費用が増加したことから、前年同期比65億20百万円増加して347億71百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比68億82百万円減益の29億79百万円の損失となり、中間純利益につきましても前年同期比45億42百万円減益の25億67百万円の損失となりました。

事業の種類別では、銀行業務部門の経常利益は20億64百万円の損失(前年同期比58億35百万円減)、リース業務部門の経常利益は4億22百万円の損失(前年同期比4億80百万円減)、その他の業務部門の経常利益は4億91百万円の損失(前年同期比5億64百万円減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

預金につきましては、個人預金や公金預金の増加等により前年度末比175億円増加して中間期末残高は1兆9,324億円となりました。

貸出金につきましては、公共貸出の減少を主因として前年度末比317億円減少し、中間期末残高は1兆3,468億円となりました。

有価証券につきましては、運用資産の効率化を図る一方で、市場動向を注視し適切な運用に努めました結果、前年度末比484億円減少して、中間期末残高は5,501億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年10月24日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(リース取引に関する会計基準)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号平成19年3月30日)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号同前)が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準及び適用指針を適用しております。

なお、リース取引開始日が平成20年4月1日以前に開始する連結会計年度に属する所有権移転外ファイナンス・リース取引につきましては、前連結会計年度末日における未経過リース料残高又は未経過リース料期末残高相当額を取得価額とし、期首に取得したものとしてリース資産に計上しております。

これにより、従来の方法に比べ、「リース債権及びリース投資資産」は14,716百万円、「有形固定資産」中のリース資産は116百万円、「その他負債」中のリース債務は116百万円それぞれ増加、「有形固定資産」中のその他の有形固定資産は12,824百万円、「無形固定資産」中のソフトウェアは1,891百万円それぞれ減少し、その他経常収益は1,109百万円減少、営業経費は10百万円増加、その他経常費用は715百万円減少、経常損失は404百万円増加、特別利益は402百万円増加、税金等調整前中間純損失は1百万円増加しております。

5. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
現金預け金	49,813	40,573
コールローン及び買入手形	100,000	25,000
買入金銭債権	-	0
商品有価証券	447	782
有価証券	550,163	598,632
貸出金	1,346,886	1,378,675
外国為替	1,247	4,274
リース債権及びリース投資資産	14,716	-
その他資産	28,667	27,919
有形固定資産	27,039	44,144
無形固定資産	1,844	4,437
繰延税金資産	16,358	11,264
支払承諾見返	23,166	22,982
貸倒引当金	21,522	17,796
資産の部合計	2,138,828	2,140,892
負債の部		
預金	1,932,469	1,914,969
譲渡性預金	48,340	50,560
コールマネー及び売渡手形	1,139	4,007
債券貸借取引受入担保金	-	505
借入金	20,670	20,590
外国為替	5	28
社債	20,000	20,000
その他負債	11,101	15,029
賞与引当金	762	751
役員賞与引当金	28	23
退職給付引当金	1,286	657
役員退職慰労引当金	522	657
睡眠預金払戻損失引当金	680	737
再評価に係る繰延税金負債	2,777	2,777
支払承諾	23,166	22,982
負債の部合計	2,062,950	2,054,276
純資産の部		
資本金	15,221	15,221
資本剰余金	8,575	8,575
利益剰余金	51,437	54,533
自己株式	427	400
株主資本合計	74,806	77,929
その他有価証券評価差額金	5,968	1,145
繰延ヘッジ損益	44	111
土地再評価差額金	2,368	2,368
評価・換算差額等合計	3,644	3,401
少数株主持分	4,716	5,284
純資産の部合計	75,877	86,615
負債及び純資産の部合計	2,138,828	2,140,892

（2）中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
経常収益	32,155	31,791
資金運用収益	20,773	19,634
(うち貸出金利息)	(14,687)	(15,020)
(うち有価証券利息配当金)	(4,424)	(4,052)
役務取引等収益	2,939	2,610
その他業務収益	299	272
その他経常収益	8,142	9,274
経常費用	28,251	34,771
資金調達費用	4,410	3,565
(うち預金利息)	(2,271)	(2,784)
役務取引等費用	1,033	1,012
その他業務費用	710	2,696
営業経費	13,130	13,486
その他経常費用	8,966	14,009
経常利益(は経常損失)	3,903	2,979
特別利益	15	422
リース会計基準の適用に伴う影響額	-	402
償却債権取立益	15	16
その他の特別利益	-	3
特別損失	608	68
固定資産処分損	54	68
減損損失	51	-
睡眠預金払戻損失引当金繰入額	502	-
税金等調整前中間純利益(は税金等調整前中間純損失)	3,310	2,626
法人税、住民税及び事業税	1,433	815
法人税等調整額	153	321
法人税等合計	1,279	493
少数株主利益(は少数株主損失)	54	552
中間純利益(は中間純損失)	1,975	2,567

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	15,221	15,221
当中間期変動額		
当中間期変動額合計		
当中間期末残高	15,221	15,221
資本剰余金		
前期末残高	8,575	8,575
当中間期変動額		
当中間期変動額合計		
当中間期末残高	8,575	8,575
利益剰余金		
前期末残高	54,227	54,533
当中間期変動額		
剰余金の配当	527	527
中間純利益	1,975	2,567
自己株式の処分	0	1
土地再評価差額金の取崩	16	
当中間期変動額合計	1,464	3,095
当中間期末残高	55,691	51,437
自己株式		
前期末残高	381	400
当中間期変動額		
自己株式の取得	17	36
自己株式の処分	6	9
当中間期変動額合計	11	27
当中間期末残高	393	427
株主資本合計		
前期末残高	77,641	77,929
当中間期変動額		
剰余金の配当	527	527
中間純利益	1,975	2,567
自己株式の取得	17	36
自己株式の処分	5	8
土地再評価差額金の取崩	16	
当中間期変動額合計	1,452	3,122
当中間期末残高	79,094	74,806

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	10,198	1,145
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,651	7,113
当中間期変動額合計	3,651	7,113
当中間期末残高	6,546	5,968
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	0	111
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	4	66
当中間期変動額合計	4	66
当中間期末残高	3	44
土地再評価差額金		
前期末残高	2,376	2,368
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	16	
当中間期変動額合計	16	
当中間期末残高	2,360	2,368
評価・換算差額等合計		
前期末残高	12,575	3,401
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,672	7,046
当中間期変動額合計	3,672	7,046
当中間期末残高	8,902	3,644
少数株主持分		
前期末残高	5,227	5,284
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	42	568
当中間期変動額合計	42	568
当中間期末残高	5,269	4,716
純資産合計		
前期末残高	95,444	86,615
当中間期変動額		
剰余金の配当	527	527
中間純利益	1,975	2,567
自己株式の取得	17	36
自己株式の処分	5	8
土地再評価差額金の取崩	16	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,630	7,615
当中間期変動額合計	2,177	10,737
当中間期末残高	93,266	75,877

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) (単位:百万円)

	銀行業務	リース業務	その他	計	消去又は は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	24,952	3,807	3,395	32,155	-	32,155
(2)セグメント間の内部経常収益	63	293	416	773	(773)	-
計	25,015	4,101	3,811	32,928	(773)	32,155
経常費用	21,244	4,042	3,737	29,024	(773)	28,251
経常利益	3,771	58	73	3,904	(0)	3,903

(注) 1. 業務区分は、連結会社の事業内容により区分しております。なお、「その他」はクレジットカード業務等であります。

2. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) (単位:百万円)

	銀行業務	リース業務	その他	計	消去又は は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	25,717	2,662	3,412	31,791	-	31,791
(2)セグメント間の内部経常収益	56	336	445	838	(838)	-
計	25,773	2,998	3,857	32,630	(838)	31,791
経常費用	27,838	3,421	4,349	35,609	(838)	34,771
経常利益(は経常損失)	2,064	422	491	2,979	(0)	2,979

(注) 1. 業務区分は、連結会社の事業内容により区分しております。なお、「その他」はクレジットカード業務等であります。

2. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

2. 所在地別セグメント情報

当行は、在外支店及び在外子会社を有しておりませんので、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

3. 国際業務経常収益

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

6. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	当中間会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
現金預け金	48,122	39,186
コールローン	100,000	25,000
買入金銭債権	-	0
商品有価証券	447	782
有価証券	549,966	598,456
貸出金	1,359,966	1,390,857
外国為替	1,247	4,274
その他資産	7,519	7,664
有形固定資産	26,238	25,108
無形固定資産	1,786	1,828
繰延税金資産	15,534	10,361
支払承諾見返	23,166	22,982
貸倒引当金	16,738	14,056
資産の部合計	2,117,259	2,112,448
負債の部		
預金	1,936,877	1,919,604
譲渡性預金	48,340	50,560
コールマネー	1,139	4,007
債券貸借取引受入担保金	-	505
借入金	4,500	4,500
外国為替	5	28
社債	20,000	20,000
その他負債	7,153	4,736
未払法人税等	734	34
リース債務	1,726	-
その他の負債	4,692	4,702
賞与引当金	718	703
役員賞与引当金	16	-
退職給付引当金	1,223	596
役員退職慰労引当金	508	626
睡眠預金払戻損失引当金	680	737
再評価に係る繰延税金負債	2,777	2,777
支払承諾	23,166	22,982
負債の部合計	2,047,107	2,032,366
純資産の部		
資本金	15,221	15,221
資本剰余金	8,575	8,575
資本準備金	8,575	8,575
利益剰余金	50,428	53,285
利益準備金	6,145	6,039
その他利益剰余金	44,283	47,246
別途積立金	45,200	44,700
繰越利益剰余金	916	2,546
自己株式	427	400
株主資本合計	73,797	76,681
その他有価証券評価差額金	5,969	1,144
繰延ヘッジ損益	44	111
土地再評価差額金	2,368	2,368
評価・換算差額等合計	3,645	3,400
純資産の部合計	70,151	80,082
負債及び純資産の部合計	2,117,259	2,112,448

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
経常収益	24,937	25,963
資金運用収益	20,715	19,823
(うち貸出金利息)	(14,630)	(14,999)
(うち有価証券利息配当金)	(4,423)	(4,263)
役務取引等収益	2,976	2,646
その他業務収益	299	272
その他経常収益	945	3,221
経常費用	21,252	27,842
資金調達費用	4,249	3,465
(うち預金利息)	(2,274)	(2,788)
役務取引等費用	1,249	1,220
その他業務費用	710	2,696
営業経費	14,383	14,293
その他経常費用	659	6,165
経常利益(は経常損失)	3,685	1,878
特別利益	0	1
固定資産処分益	-	-
償却債権取立益	0	1
特別損失	608	68
固定資産処分損	54	68
減損損失	51	-
睡眠預金払戻損失引当金繰入額	502	-
税引前中間純利益(は 税引前中間純損失)	3,077	1,945
法人税、住民税及び事業税	1,382	787
法人税等調整額	234	404
法人税等合計	1,148	383
中間純利益(は中間純損失)	1,928	2,328

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	15,221	15,221
当中間期変動額		
当中間期変動額合計		
当中間期末残高	15,221	15,221
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	8,575	8,575
当中間期変動額		
当中間期変動額合計		
当中間期末残高	8,575	8,575
資本剰余金合計		
前期末残高	8,575	8,575
当中間期変動額		
当中間期変動額合計		
当中間期末残高	8,575	8,575
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	5,828	6,039
当中間期変動額		
剰余金の配当	105	105
当中間期変動額合計	105	105
当中間期末残高	5,934	6,145
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	43,700	44,700
当中間期変動額		
別途積立金の積立	1,000	500
当中間期変動額合計	1,000	500
当中間期末残高	44,700	45,200
繰越利益剰余金		
前期末残高	3,504	2,546
当中間期変動額		
剰余金の配当	632	632
別途積立金の積立	1,000	500
中間純利益	1,928	2,328
自己株式の処分	0	1
土地再評価差額金の取崩	16	
当中間期変動額合計	311	3,462
当中間期末残高	3,816	916

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
利益剰余金合計		
前期末残高	53,032	53,285
当中間期変動額		
剰余金の配当	527	527
別途積立金の積立		
中間純利益	1,928	2,328
自己株式の処分	0	1
土地再評価差額金の取崩	16	
当中間期変動額合計	1,417	2,857
当中間期末残高	54,450	50,428
自己株式		
前期末残高	381	400
当中間期変動額		
自己株式の取得	17	36
自己株式の処分	6	9
当中間期変動額合計	11	27
当中間期末残高	393	427
株主資本合計		
前期末残高	76,447	76,681
当中間期変動額		
剰余金の配当	527	527
中間純利益	1,928	2,328
自己株式の取得	17	36
自己株式の処分	5	8
土地再評価差額金の取崩	16	
当中間期変動額合計	1,406	2,884
当中間期末残高	77,853	73,797
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	10,196	1,144
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,651	7,113
当中間期変動額合計	3,651	7,113
当中間期末残高	6,545	5,969
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	0	111
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	4	66
当中間期変動額合計	4	66
当中間期末残高	3	44

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
土地再評価差額金		
前期末残高	2,376	2,368
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	16	
当中間期変動額合計	16	
当中間期末残高	2,360	2,368
評価・換算差額等合計		
前期末残高	12,573	3,400
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,672	7,046
当中間期変動額合計	3,672	7,046
当中間期末残高	8,901	3,645
純資産合計		
前期末残高	89,021	80,082
当中間期変動額		
剰余金の配当	527	527
中間純利益	1,928	2,328
自己株式の取得	17	36
自己株式の処分	5	8
土地再評価差額金の取崩	16	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,672	7,046
当中間期変動額合計	2,266	9,930
当中間期末残高	86,754	70,151

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。